

## むかいしま健康福祉まつり 10月20日(土)

〔場所〕 市民センターむかいしま

9:30~14:30

13:00~14:30 むかいしま健康福祉まつり記念講演  
「わしは、わしでええんよの」~若年性認知症と共に生きる~

講師:竹内 裕さん(たぬき倶楽部代表)



9:30~ オープニングセレモニー、アトラクション(向島町内保育所園児による踊り)  
9:50~12:30 [体験] シルバーリハビリ体操、お手玉、ボランテア、はり・きゅう、さをり織り、ノルディック・ウォーク  
各コーナーを [学ぶ] 食生活改善(健康料理の試食ほか)、環境問題啓発(自転車発電機ほか)、各団体の活動紹介  
お楽しみ [チェック] 体力チェック、骨密度、体組成(定50人)、脳年齢、もの忘れ相談  
ください。 [その他] モダンカレー、ポップコーン、いなりずし、ぱらずし、クッキー、パウンドケーキ、芋菓子、天然酵母パン、野菜、ラスク、遊休品バザー、さをり織り製品、リサイクル品出張販売

健康推進課(☎0848-24-1962)

[講演について]向島地域包括支援センター(☎0848-41-9240)

## 第36回おのみち市民健康まつり

健康推進課 (☎0848-24-1962)

11月11日(日) 9:00~15:00 〔場所〕 総合福祉センター

12:45~13:00  
健康漫才

オープニングから参加

出演:  
フロントライン  
(尾道出身のよしもと芸人)

13:00~14:30 講演  
演題:「老化のスピードを変える若い体の作り方!」

講師:谷本道哉さん(近畿大学准教授)  
「ガッテン!」「モーニングショー」など、TV出演多数の先生。今、話題のNHK「みんなが筋力体操」の指導者でもあります。

- 9:00~ ○オープニングセレモニー(アトラクション 園児による踊り)  
9:30~10:50 ○第41回尾道市公衆衛生推進大会  
○秋空さわやかウォーキング(9:00受付)  
9:30~15:00 ○各種測定(血圧、体脂肪、骨密度、肺年齢、脳年齢、血糖、ヘモグロビンA1c、血管年齢等)  
○相談(医師、歯科医師、薬剤師、栄養士)  
○実演・体験(はり・きゅう、健康体操、太極拳、シルバリーリハビリ体操)  
○フリーマーケット、各種販売 ○献血・骨髄バンク

### ベビーマッサージを体験しませんか

10:00~、13:00~(各10組※事前申込要)  
持たせタオル、オムツ、着替えなど  
11月4日(日)までに「名前、年齢、電話番号、子どもの名前・月齢」をFAXかメールで  
尾道助産師会(☎0848-48-5375、[harapekoaoomushi37@yahoo.co.jp](mailto:harapekoaoomushi37@yahoo.co.jp))

### むかいしま作業所まつり

- 10月28日(日) 10:00~13:30  
※雨天決行。  
むかいしま作業所(向島町6419番地)  
焼きそばやぱらずし、パン、クッキーなど尾道のうまいもんが集結。スタンプラリーで商品をゲットしよう。  
むかいしま作業所(☎0848-44-6460)

### パーキンソン病教室

- 11月8日(木) 13:30~15:00  
尾道市立市民病院  
パーキンソン病患者とその家族等  
歌いながらできるエクササイズ、パーキンソン病の排尿障害とその対策  
講師 奥川若湖、桃谷美穂(尾道市立市民病院リハビリテーション科)、山脇泰秀(尾道市立市民病院内科)  
広島県東部保健所保健課(☎0848-25-4641)

### 11月14日は世界糖尿病デーです

世界各地で著名な建物をブルーにライトアップし、糖尿病の啓発活動を実施します。糖尿病患者は近年増加し、日本でも40歳以上の3人に1人が糖尿病(予備軍含む)と言われていいます。ブルーに染まるONOMICHI U2を見ながら、糖尿病撲滅に理解を深めましょう。  
協賛行事は11月11日(日)の市民健康まつりで実施します。  
11月14日(水) 18:00~22:00  
ONOMICHI U2(西御所町5-11)  
健康推進課(☎0848-24-1962)

### 同行援護従業者養成研修

日程  
【一般課程】  
11月10日・17日・24日の土曜  
【応用課程】  
12月1日・8日の土曜  
時間 9:00~17:00  
場所 総合福祉センター  
※11月10日・17日のみ中央公民館木ノ庄東分館で開催。  
※一般課程修了者は、応用課程のみの受講も可。応用課程まで受講すると、サービス提供責任者資格が与えられます。  
一般課程25,000円  
応用課程18,000円  
全受講40,000円  
持たせやすい服装、昼食  
申込さん・あい(☎0848-48-5256)

### 介護基礎技術向上研修

第1回  
11月17日(土) 15:00~17:00  
尾道福祉専門学校(久保町1760-1)  
演習(移動、移乗)  
第2回  
12月8日(土) 15:00~17:00  
グループホームゆずっこ向島(向島町5794-1)  
演習(食事)  
【共通事項】  
無資格・未経験等のため介護基礎技術に不安を感じている新任介護職員、職員を指導・育成する職員  
各回30人  
11月2日(金)  
尾道市社会福祉協議会向島支所(☎0848-45-2113)

### 身体障害者相談会

- 尾道市身体障害者福祉協会事務所(総合福祉センター内)  
第3金曜15:00~17:00  
森下(☎090-6403-8785)  
向島支所  
原則第1木曜13:30~14:30  
瀧尾(☎090-7506-2595)  
因島身体障害者福祉協会事務所(因島総合福祉保健センター内)  
第1木曜13:00~15:00  
後藤(☎0845-28-0229)

### 10月は臓器移植普及推進月間です

誰もが、臓器を提供する、移植を受け、どちらの立場にもなる可能性があります。一人ひとりが家族と話し、意思を表示することが大切です。  
臓器提供の意思はNOでもいい、だから表示してください。あなたの今を。  
広島県医療介護人材課(☎082-513-3062)

## 医師会 だより #20



### 梅毒が増えています

梅毒トレポネーマが原因で発症する梅毒が増加しています。第2次大戦後、年間15万人以上の感染者がみられたものの、特效薬であるペニシリンの普及により年間500人程度まで減少していた梅毒が再び増加してきました。2017年には5,020人の発生がありましたが、実際には3~4倍の患者数が発生していると考えられています。  
梅毒は性交渉によっておこる性感染症の代表です。セックスだけでなくキスやフェラチオでも感染する危険性のある病気です。  
症状は全く無症状のこともあります。性行為による感染から3~4週間で性器や唇にしこりが出来、中心部が潰瘍化してきます。これを典型的なI期の顕症梅毒と呼びます。通常痛みはありません。放っておくと自然に消えることが多いですが治った訳ではありません。約3カ月後には、II期梅毒と呼ばれる症状が出現します。皮膚にバラ疹と呼ばれる発疹が出たり、手のひらや足の裏に梅毒性乾癬と呼ばれる発疹が出たり、咽頭粘膜に乳白色の粘膜斑と呼ばれるものが出たりします。  
放置すると神経梅毒や全身の梅毒病変へと進んでいきます。梅毒の診断は血液検査ですぐに分か

りますので、心配な方はぜひとも検査を受けてください(感染の危険後3週以降が望ましい)。同時にエイズの検査もされた方が良いでしょう。治療はペニシリンの内服で4~8週で完治します。妊娠中に感染しますと児にも感染しますので特に注意が必要です。先にも述べましたように、HIVなどと異なり性器以外からも感染する可能性が高い疾患ですのでコンドーム着用だけでは防げません。感染している人と性行為をしない限り感染することはありませんが、誰が感染しているかは分かりません。「自分の相手は安全」「特定の相手だけだから安全」と思いがちですが、検査をしない限り感染しているかどうかは分からないことに注意してください。

みやの耳鼻咽喉科 院長  
宮野良隆

■今回は広報おのみち平成31(2019)年6月号に掲載予定です。

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。

日日時期間 場場所 対象 内容 電話 定員 料金 持ち物 締切 申込方法 申込先 問い合わせ先